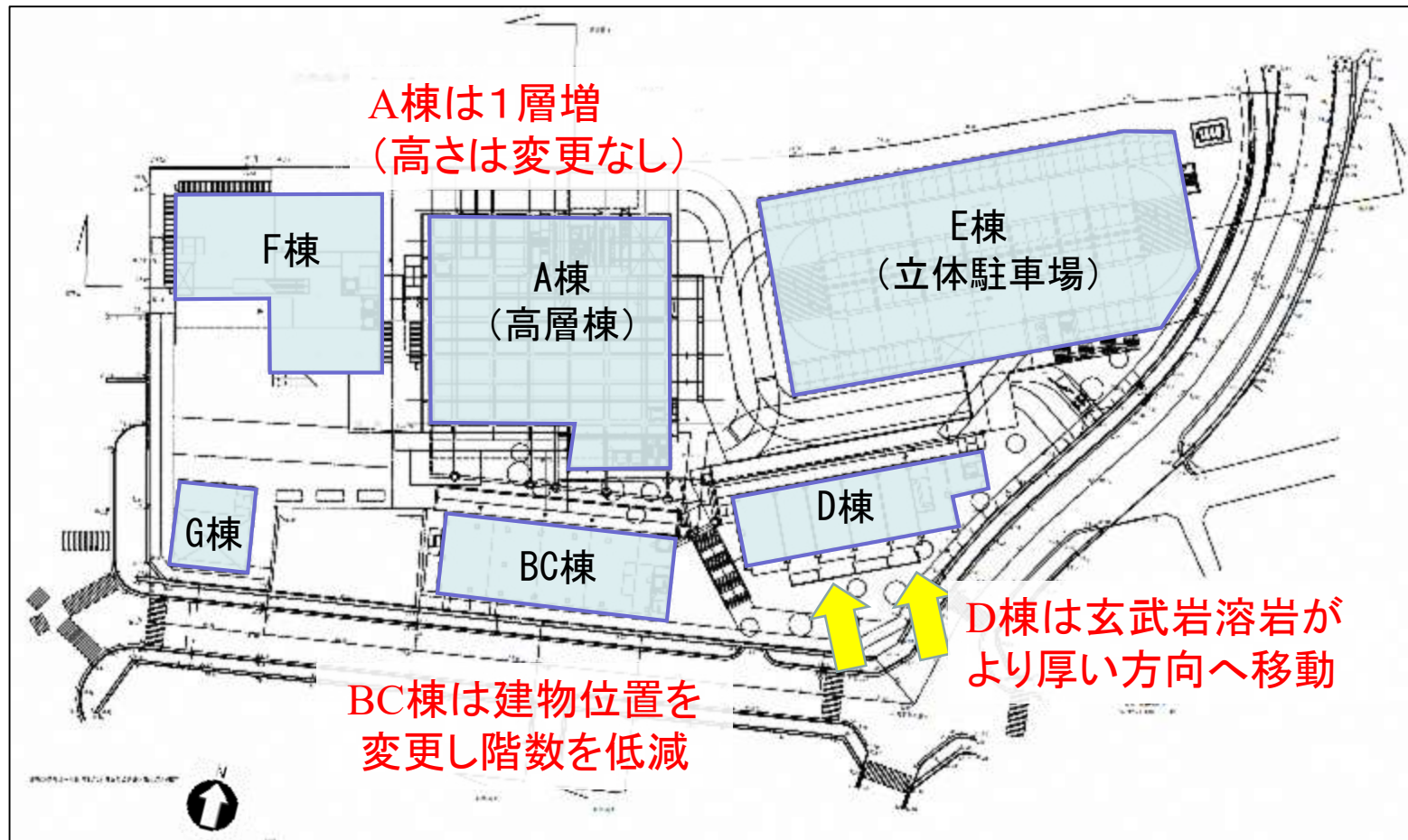


2. 施設計画 見直し案

■建物などの配置図

- 社会情勢や民間需要の変化、地下水保全対策のため、用途や配棟計画の見直しが進んでいる。
- 下図は現時点の見直し案であり、今後関係機関との協議等により確定していくこととなる。



図：建物配置計画

3. 地盤調査の結果(地質の状況)

■調査目的

- 建築設計に必要となる地盤情報を取得することを目的として、ボーリング調査を1本(No.5)追加した。
- 街区の南側(No.6)を実施中である。

①地質状況の把握

地盤構成
玄武岩溶岩層の厚さ
地盤の工学的特性

②地下水状況の把握

地下水位

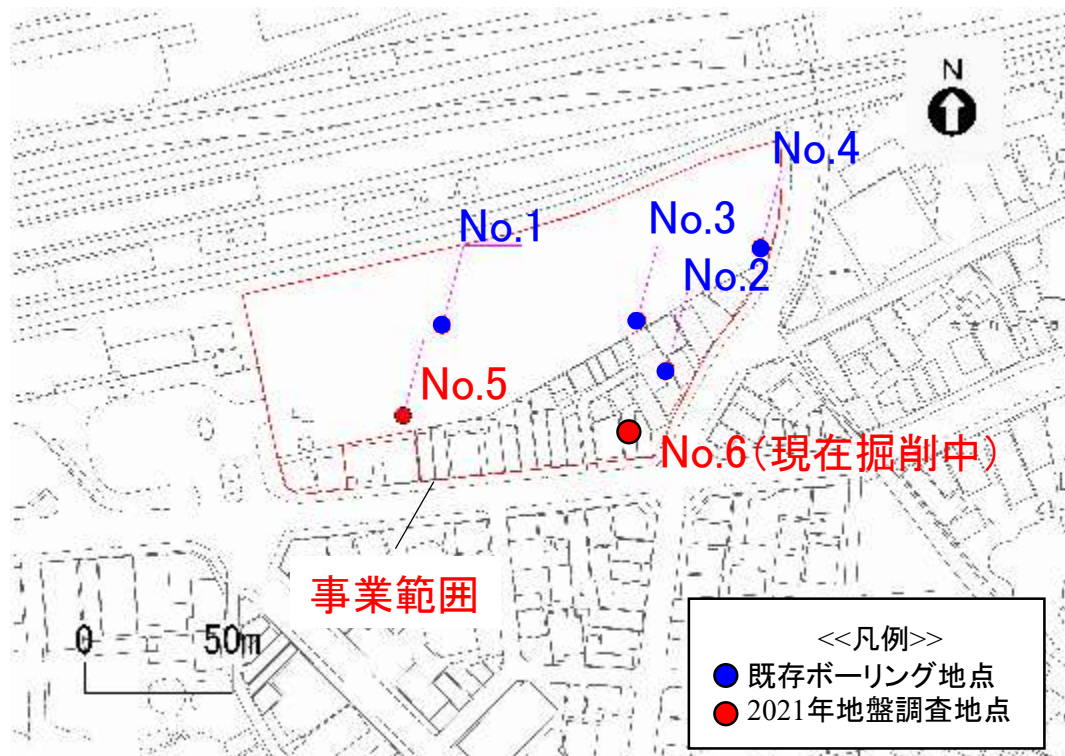
■調査期間

(No.5)2021年2月～3月

(No.6)2021年7月～8月(実施中)

■調査主体

- 三島駅南口東街区市街地再開発準備組合



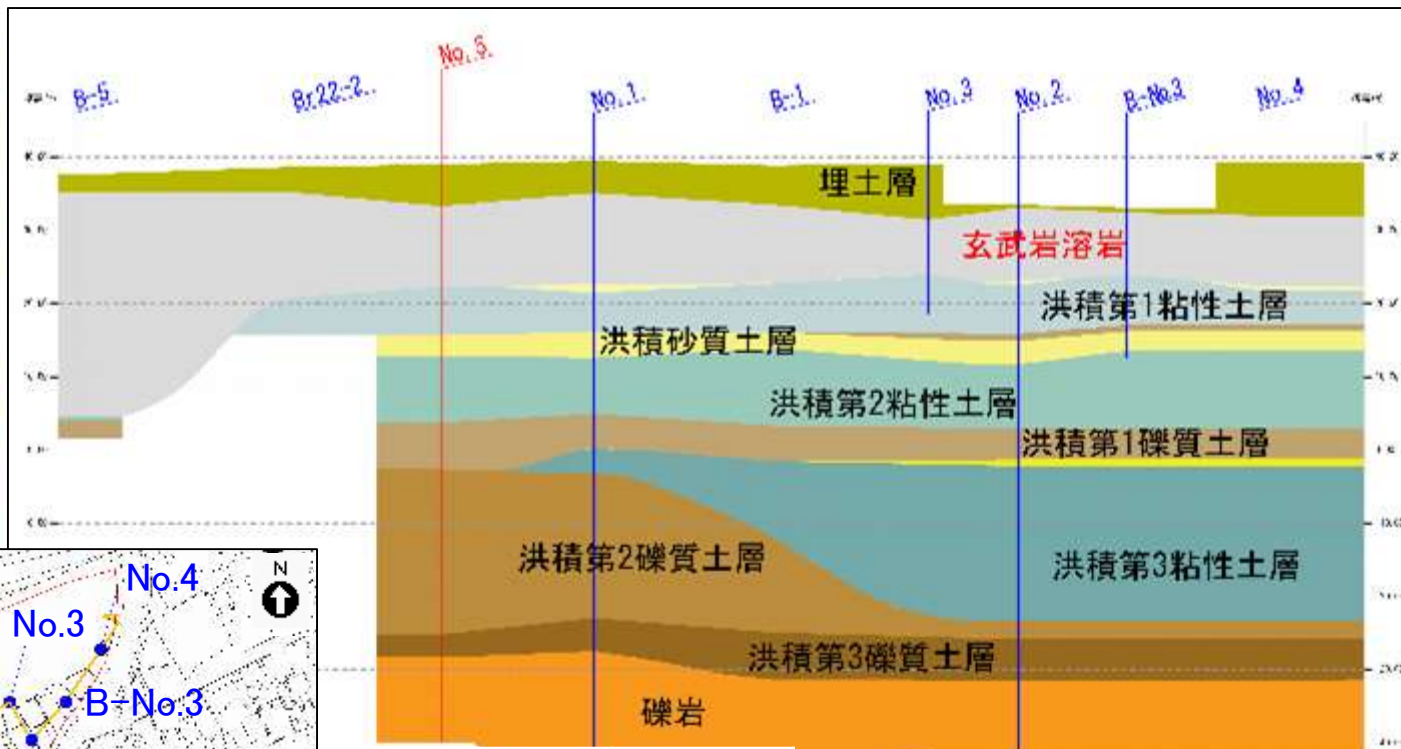
図：地盤調査位置

3. 地盤調査の結果(地質の状況)

■地盤構成

- 上位から埋土層、玄武岩溶岩層、洪積第1粘性土層が分布する。
- 洪積第1粘性土層の以深は洪積層の粘性土層、砂質土層、礫質土層、礫岩が分布する。

地層年代	地層名	地層凡例
埋土層	埋土層	
	玄武岩溶岩層	
	洪積第1粘性土層	
洪積層	洪積第1粘性土層	
	洪積砂質土層	
	洪積第2粘性土層	
	洪積第1礫質土層	
	洪積第2礫質土層	
	洪積第3粘性土層	
	洪積第1礫質土層	
	洪積第2礫質土層	
礫岩		



地層	厚さ(m)
埋土層	0.4~4.4
玄武岩溶岩	10.2~12.5
洪積第1粘性土層	6.5~7.0

《凡例》

- : 既存ボーリング位置
- : 2021年地盤調査地点